

事務事業評価シート

事務事業コード	022901	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	市民国際交流推進事業(市民国際交流)		所属名	企画推進部	文化交流課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	市民国際交流推進事業実施要 綱
	施策	3204	世界に開かれたまちづくり		
目標の 種別	平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)	
	国際交流員の国際理解講座等への派遣回数	90回	100回	運営方法	補助金交付
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)	6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
		0	0		
予算	予算事業名	市民国際交流推進事業費	予算事業コード	01-02-01-07-11-07	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民団体の相互交流
意図 (どのような状態 にするために)	本市の国際姉妹・交流都市などこれまで交流してきた国や地域との交流を進め、国際理解を深める
手段 (どうするのか)	市民団体が実施する本市の国際姉妹・交流都市などとの市民相互交流事業に対して支援する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①本市の姉妹・交流都市などの市民相互交流事業に対し補助金を交付	平成29年度 ①本市の姉妹・交流都市などの市民相互交流事業に対し補助金を交付	平成30年度 ①本市の姉妹・交流都市などの市民相互交流事業に対し補助金を交付	平成31年度 ①本市の姉妹・交流都市などの市民相互交流事業に対し補助金を交付	平成32年度 ①本市の姉妹・交流都市などの市民相互交流事業に対し補助金を交付
	年度別実績	①補助金交付 補助金交付団体数:4	①補助金交付 補助金交付団体数:2			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	8,213	8,027	0	0	0
	直接経費 A	994	708	0	0	0
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	149	147	0	0	0
一般財源	845	561	0	0	0	
人件費 B	7,219	7,319	0	0	0	
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		市民国際交流推進事業活用団体数	団体		2	2	2	0	0
		(指標の説明) 市民国際交流推進事業補助金を活用して民間交流を実施した団体数		実績	4	2	0	0	0
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 都市交流係 0857-20-3154</p> <p>【10次総の施策体系】 3204</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P42（企016）</p> <p>【事業の概要】 国際姉妹都市及び交流都市等との交流事業を行う市民団体に対し、交流事業に係る経費について補助金を交付する。</p> <p>補助金名 市民国際交流推進事業補助金 補助率 2分の1（上限45万円）</p> <p>【事業の成果】 市民が主体となって実施する本市の国際姉妹都市及び交流都市との交流事業に対して補助金を交付し、幅広い草の根交流の裾野を広げ交流の推進を図った。</p> <p>平成27年度 2件 平成28年度 4件 平成29年度 2件</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も本市の国際交流姉妹都市及び交流都市との交流を推進するため、市民が主体となって実施する相互交流事業を支援する。</p> <p>※その他財源の繰入金は、人づくり・まちづくり基金繰入金。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	市民国際交流推進事業活用団体数	200%	100%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>継続的な都市間交流を展開していく上で、民間レベルの活動を広げ、市民の熟度を高めていくことが不可欠であり、引き続き市民団体主体の活動を支援していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	023000	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	環日本海拠点都市会議参加事業		所屬名	企画推進部	文化交流課	

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3204	世界に開かれたまちづくり			
目標の 施策の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	国際交流員の国際理解講座等への派遣回数		90回	100回	運営方法	その他
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	環日本海拠点都市会議参加費			予算事業コード	01-02-01-07-36-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	環日本海諸国の都市との交流
意図 (どのような状態 にするために)	環日本海諸国の都市と連携した経済交流の推進
手段 (どうするのか)	韓国、中国、ロシアの環日本海諸国の都市と連携し、経済交流を一層進める

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①環日本海拠点都市会議及び関連事業への参加	平成29年度 ①環日本海拠点都市会議及び関連事業への参加	平成30年度 ①環日本海拠点都市会議及び関連事業への参加	平成31年度 ①環日本海拠点都市会議及び関連事業への参加	平成32年度 ①環日本海拠点都市会議及び関連事業への参加	
	年度別実績	①環日本海拠点都市会議への参加(10.7韓国東海市)	①環日本海拠点都市会議への不参加(9.9ロシア・ハサン地区) ※鳥取市議会9月定例会のため				
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	7,725	7,319	0	0	0	
	直接経費 A	506	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	506	0	0	0	0	
人件費 B	7,219	7,319	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	事業数	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
			回	実績	1	1	1	1	1	
	(指標の説明) 会議及び関連事業の参加回数									
	2	目標	0	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)									
3	目標	0	0	0	0	0	0	0		
	実績	0	0	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 都市交流係 0857-20-3154</p> <p>【10次総の施策体系】 3204</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P43（企018）</p> <p>【事業の概要】 環日本海地域の発展について地方の支店から話し合う「環日本海拠点都市会議」は、平成6年から開催されており、日本、中国、韓国及びロシアの4か国、12の参加都市の首長が参加して意見交換を行っている。本市は平成21年度から正規会員都市として同会議に参加し、参加各都市との多分野での交流・連携を促進している。</p> <p>【事業の成果】 平成27年度 第21回 日本・境港市・・・参加 平成28年度 第22回 韓国・東海市・・・参加 平成29年度 第23回 ロシア・ハサン地区・・・不参加（市議会9月定例会のため）</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も可能な限り当会議に参加し、中国・韓国・ロシアの主要都市と連携を図りながら経済交流を推進していく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	事業数	100%	0%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>第23回環日本海拠点都市会議(場所:ロシア・ハサン地区)は9月9日開催となり、鳥取市議会9月定例会と日程が重複したため不参加となった。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>第23回環日本海拠点都市会議(場所:ロシア・ハサン地区)は9月9日開催となり、鳥取市議会9月定例会と日程が重複したため不参加となった。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>今後も可能な限り当会議に参加し、中国・韓国・ロシアの主要都市と連携を図りながら経済交流を推進していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	023101	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	国際交流プラザ運営事業(在住外国人支援事業)		所属名	文化交流課 国際交流プラザ

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成9年度～全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	3204	世界に開かれたまちづくり				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	国際交流員の国際理解講座等への派遣回数		90回	100回	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	在住外国人支援事業			予算事業コード	01-02-01-07-12-02

2. 事業目的【PLAN】

対象(何を、誰を)	鳥取市に在住する外国人
意図(どのような状態にするために)	在住外国人が安心して生活しやすい環境づくりを行う
手段(どうするのか)	日本語習得のための支援と複数言語での生活相談対応 パンフレットの作成・配布により事業への参加呼掛け、施設の利用促進

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
内容	年度別計画	①にほんごカフェ(年10回) ②日本語ボランティアの集い(年1回) ③日本語ボランティア活動者(40名) ④パンフレットの作成(200部)	①にほんごカフェ(年12回) ②日本語ボランティアの集い(年1回) ③日本語ボランティア活動者(42名) ④パンフレットの作成(300部)	①にほんごカフェ(年12回) ②日本語ボランティアの集い(年1回) ③日本語ボランティア活動者(44名) ④パンフレットの作成(300部)	①にほんごカフェ(年12回) ②日本語ボランティアの集い(年1回) ③日本語ボランティア活動者(46名) ④パンフレットの作成(300部)	①にほんごカフェ(年12回) ②日本語ボランティアの集い(年1回) ③日本語ボランティア活動者(48名) ④パンフレットの作成(300部)
	年度別実績	①にほんごカフェ(年4回 21名) ②日本語ボランティアの集い(年1回 31名) ③日本語ボランティア活動者(38名) ④パンフレットの作成(300部)	①にほんごカフェ(年10回 101名) ②日本語ボランティアの集い(年1回 22名) ③日本語ボランティア活動者(43名) ④パンフレットの作成(300部)			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	4,070	4,065	0	0	0
	直接経費 A	70	101	0	0	0
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	70	101	0	0	0	
人件費 B	4,000	3,964	0	0	0	
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	嘱託職員	2.00	2.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	にほんごカフェ	回	目標	10	12	12	12	12
				実績	4	10	0	0	0
	(指標の説明) 在住外国人と日本人(ボランティアさん、地域住民など)が楽しく話し合う集いを、毎月第2土曜日に開催する								
2	日本語指導ボランティア活動者	人	目標	40	42	44	46	48	
			実績	38	43	0	0	0	
(指標の説明) 在住外国人へ日本語をボランティアで指導していただく活動者									
3	パンフレットの作成	枚	目標	200	300	300	300	300	
			実績	300	300	0	0	0	
(指標の説明) パンフレット作成・配布により事業への参加呼掛け、施設の利用促進									

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 国際交流プラザ 0857-31-3253</p> <p>【10次総の施策体系】 3204</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算</p> <p>【事業の概要】 在住外国人が安心して生活できるように 1 各種の相談や支援を行う 2 にほんごカフェの実施 3 日本語指導ボランティアさんへの活動支援 4 国際交流プラザの紹介パンフレットを作成し、事業への参加呼びかけと施設の利用促進を図る</p> <p>【事業の成果】 1 相談・支援件数、延べ244件 2 にほんごカフェを年10回開催、101名の参加 3 日本語ボランティアの集いを年1回開催、22名の参加 4 パンフレットを300部作成し、在住外国人、関係団体等へ配布</p> <p>【今後の課題・方向性】 在住外国人が安心・安全な生活を送ることができるよう、引き続き、日本語の習得支援や地域住民との交流などの推進を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	にほんごカフェ	40%	83%			
	2	日本語指導ボランティア活動者	95%	102%			
	3	パンフレットの作成	150%	100%			

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>在住外国人が安全・安心な生活を送るための環境づくりの支援は、外国人の多様化に伴い、生活相談や日本語習得支援、地域住民との協働等がさらに必要となってくる。支援を実施することは、市民生活の安全・安心にも繋がるため、継続して実施することが必要と考える。「にほんごカフェ」については、実施回数、参加者とも増加しており、引き続き効果的な取組の推進に努める。</p>		

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】国際交流プラザ 0857-31-3253</p> <p>【10次総の施策体系】3204</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算</p> <p>【事業の概要】 異文化・国際理解を深め国際交流を促進するため 1 国際クッキング教室の開催 2 世界を知る講座の開催 3 外国語講座の開催 4 交流イベントの開催</p> <p>【事業の成果】 1 国際クッキング教室を年6回開催、99名の参加 2 世界を旅する講座を年4回開催、31名の参加 3 語学講座を年4講座25回開催、61名の参加 4 多文化交流フェスタを年1回開催、300名の参加</p> <p>【今後の課題・方向性】 国際化の進展に伴い、国際意識向上の必要性は高まっている。継続して交流促進、異文化・国際理解の推進を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成率	1	国際クッキング教室	103%	248%			
	2	国際理解推進講座(世界の旅、語学)	107%	61%			
	3	交流イベント(多文化交流フェスタ)	133%	100%			

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>国際化が進む中で、住民の国際意識の向上、理解推進のための異文化交流は欠かせないものとなっている。国際クッキング教室は引き続き効果的な取組を推進するとともに、世界を旅する講座、語学講座などは、広報啓発を充実し、住民の関心を高め参加を促進するよう努める必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	023200	重点施策	該当なし	平成29年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	国際情報発信事業		所属名	企画推進部	文化交流課

1. 基本情報

位置づけ の 総 計 画 の 目 標	体系区分	コード	名 称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3204	世界に開かれたまちづくり			
目 標 の 種 別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	国際交流員の国際理解講座等への派遣回数		90回	100回	運営方法	直営
	国際観光客サポートセンター案内件数(年間)		6,520人	10,000人	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	国際交流員配置事業費			予算事業コード	01-02-01-07-11-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	国際姉妹都市との交流 市民の国際理解
意図 (どのような状態 にするために)	国際姉妹都市などとの交流を推進する 市民の国際理解を推進する
手段 (どうするのか)	国際交流員を配置し、国際交流業務の円滑な推進をはかる。地域での国際理解講座に国際交流員を派遣し、国際理解を推進する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
		①ドイツ、中国、韓国 の国際交流員を各1人 ずつ配置 ②地域での語学講座等 への交流員派遣	①ドイツ、中国、韓国 の国際交流員を各1人 ずつ配置 ②地域での語学講座等 への交流員派遣	①ドイツ、中国、韓国 の国際交流員を各1人 ずつ配置 ②地域での語学講座等 への交流員派遣	①ドイツ、中国、韓国 の国際交流員を各1人 ずつ配置 ②地域での語学講座等 への交流員派遣	①ドイツ、中国、韓国 の国際交流員を各1人 ずつ配置 ②地域での語学講座等 への交流員派遣	①ドイツ、中国、韓国 の国際交流員を各1人 ずつ配置 ②地域での語学講座等 への交流員派遣	
年度別実績	①国際交流員の配置 ・ドイツ・英語圏 1名 ・中国 1名 ・韓国 1名 ②国際交流員の外部派 遣実績:87回(参加者 数1,285人)	①国際交流員の配置 ・ドイツ・英語圏 1名 ・中国 1名 ・韓国 1名 ②国際交流員の外部派 遣実績:82回(参加者 数1,492人)						
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
事業費	事業費(A+B)		23,400	23,001	0	0	0	
	直接経費 A		10,181	9,736	0	0	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県		0	0	0	0	0
		地方債		0	0	0	0	0
		その他		0	0	0	0	0
一般財源		10,181	9,736	0	0	0		
	人件費 B		13,219	13,265	0	0	0	
職員数の 内訳	正規職員		1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員		3.00	3.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	国際交流員派遣事業への参加者数	人		2000
	(指標の説明) 国際交流員派遣事業に参加した市民の延べ人数			実績 1285	1492	0	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0

5. 平成29年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 都市交流係 0857-20-3154</p> <p>【10次総の施策体系】 3204</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算</p> <p>【事業の概要】 JETプログラムによるドイツ・英語圏担当の国際交流員を1人配置 韓国及び中国担当の国際交流員については、地域人材を各1人配置</p> <p>【事業の成果】 国際交流員の配置により、通訳や翻訳等、国際姉妹都市などの交流業務を円滑に推進することができる。また、地域での国際理解講座、語学講座などに国際交流員を派遣することにより、市民の国際理解を推進することができる。</p> <p>【今後の課題・方向性】 姉妹都市をはじめとする幅広い国際交流の推進、市民の国際理解の醸成、多文化共生社会の推進のため、今後も継続して国際交流員の配置は必要である。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	国際交流員派遣事業への参加者数	64%	75%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	少人数の講座が多かったため
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%未満:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	全体として参加者は増加したが、少人数の講座が多かったため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>参加者数は前年より増加しており、今後も国際交流員の配置により、姉妹都市をはじめとする幅広い国際交流の推進、市民の国際理解の醸成、多文化共生社会の推進を図る。</p>		